

コンテンツインジケータ
CI-70V

CI-70V は、スタジオサブ内の回線監視モニターに素材名称、コメント、残時間などの運行情報をスーパーインポーズできます。CI-70V 本体と Vbus 筐体で構成されます。

Vbus 筐体に 1 つの IP アドレスを割り当て、1 つの IP アドレスにつき 10 チャンネルまで増設することができます。

また、CI-70V 本体に RS-422 ケーブルを接続することで LAN と同様な制御ができます。

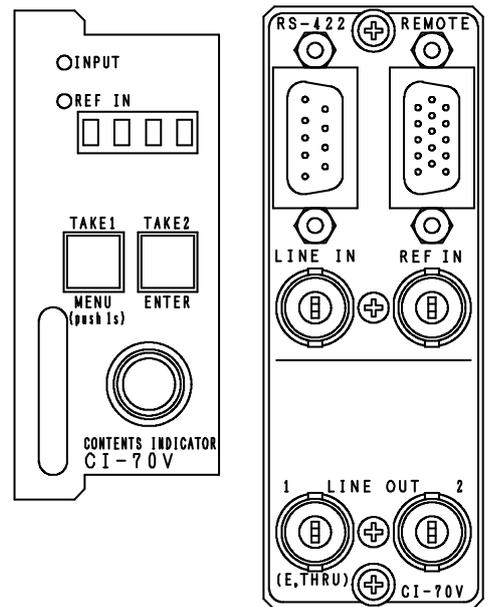
VTR やサーバー等からの運行情報や制御を LAN、RS-422 またはパラレル接点で受信し、シンプルな構成で安定した回線監視を行うことができます。

■特長

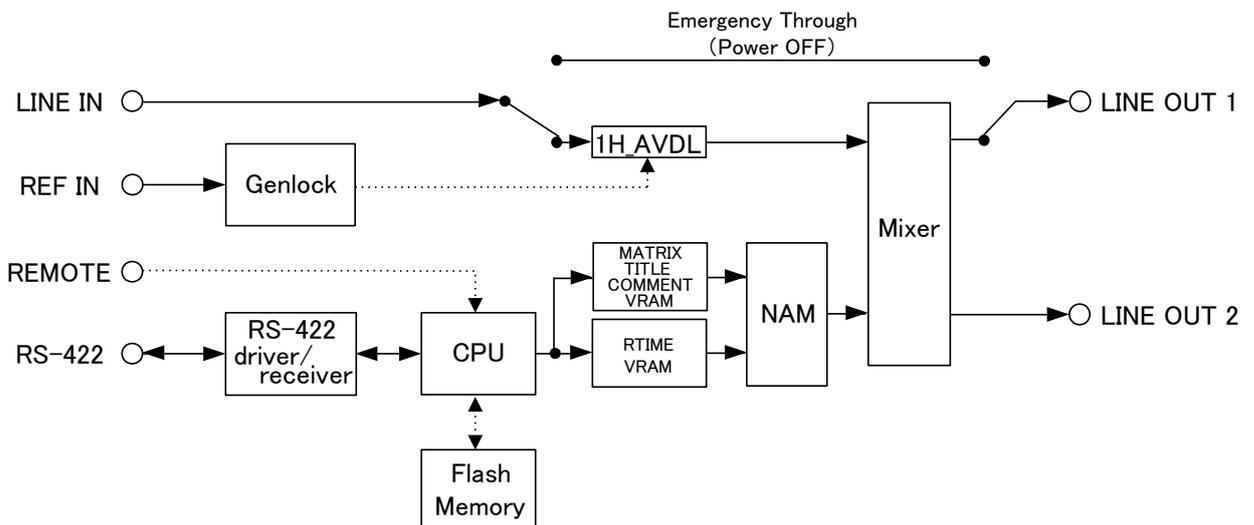
- ✓ 残時間表示トリガーは VTR、サーバーからパラレル接点、LAN または RS-422 で制御
- ✓ CI-70V 実装筐体と送出サーバーとは LAN で接続 ※1
- ✓ 表示内容は、素材タイトル、コメント、マトリックス入力名、素材の残時間 1-2、拡張文字列 1-4 の 9 種類
- ✓ 本体設定は、本体メニューまたは SNMP 経由で設定可能
- ✓ フォントは標準で 1 書体、ユーザーフォント 2 書体を追加可能 ※2
- ✓ 素材内容の色を、通常、20 秒前、経過後の 3 パターンで設定可能
- ✓ 素材内容の表示位置や大きさは任意に設定可能
- ✓ エッジ幅は 10 段階選択
- ✓ エマージェンシースルー付き (LINE OUT1 のみ)
- ✓ Vbus 筐体は電源 2 重化が可能 (オプション)

※1 TCP または UDP 通信により制御できます。

※2 汎用の True Type フォントを 2 書体追加可能 (ファイル容量は 8MB まで)
 フォントの著作権はお客様で契約をお願いします。英数字のみ半角表示が可能。



ブロック図



構成

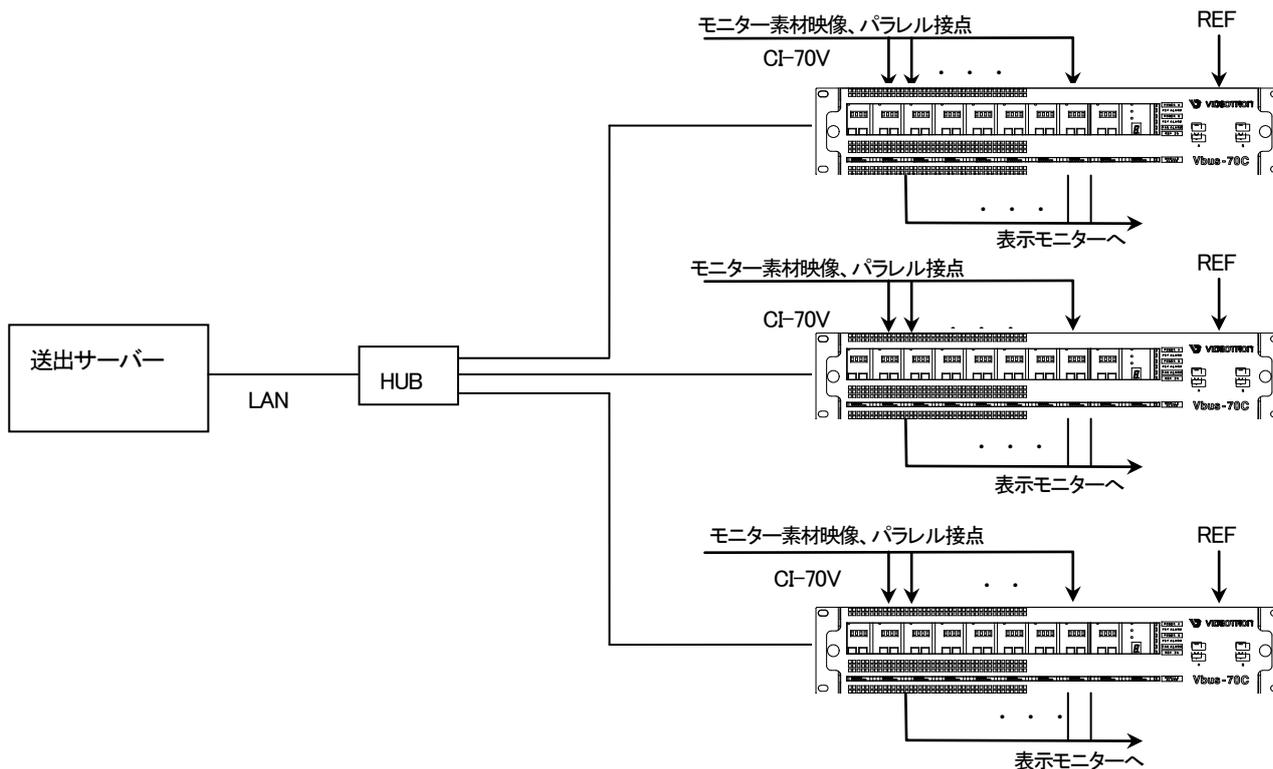
CI-70V

コンテンツインジケータ

Vbus筐体

SNMPボード付き

システム系統図



※ Vbus-70C の電源はオプションで2重化することができます。

※ パラレル接続点は TCP コマンドで代用することができます。その場合、パラレル接続点は不要となります。

機能

表示内容	マトリックス入力名、素材タイトル名称、コメント、拡張文字列1-4 素材残時間1-2 の9種類 以下の設定内容は、エッジを除き上記の表示内容毎に設定可能 HD: 1920×1080、SD: 720×486(525i)、720×576(625i)
・表示領域	HD: 24ドット～200ドット (残時間 600ドット)
・文字サイズ	可変(出荷時、白色)
・文字色	可変(出荷時 100%)
・文字レベル	0～20ドット(ハード/ソフト切り替え可)
・エッジ	可変(出荷時、赤色)
・エッジ色	
外部制御	
・LAN	Vbus-70C の LAN 入力より、TCP/IP コマンドで表示内容の設定変更、表示文字列の設定、下記パラレル信号と同等の制御を行うことができます。
・RS-422	LAN と同様なコマンドで表示内容の設定変更、表示文字列の設定、下記パラレル信号と同等の制御を行うことができます。
・REMOTE	パラレル接点制御を行います。LAN を使用して行うこともできます。 CUE UP: 残時間カウンター初期化 START/STOP: 残時間カウントダウンの開始、停止切り替え DISP OFF: すべての表示を OFF EJECT: すべての表示を OFF し、残時間カウンターを停止
スーパーインポーズ	LINE 信号にタイトル素材をスーパーインポーズすることができます。
エマージェンシースルー	電源 OFF、またはモジュールを筐体から引き抜いた時、エマージェンシースルー機能が働き、LINE 信号がスルーします。エマージェンシースルーに対応した出力は LINE OUT 1 のみです。

定格

CI-70V	
入力信号	
・REF IN	BBS、0.43V _{p-p} /75Ω、BNC または3値SYNC、0.6V _{p-p} /75Ω、BNC 1系統
・LINE IN	SMPTE292M、SMPTE259M-C準拠、0.8V _{p-p} /75Ω、BNC 1系統
出力信号	
・LINE OUT 1、2	SMPTE292M、SMPTE259M-C準拠、0.8V _{p-p} ±10%/75Ω、BNC 各1系統
外部/F	
・REMOTE(PARALLEL)	D-sub 15(f)高密度タイプ、インチネジ 1系統 接点入力×12
・RS-422	D-sub 9(f) インチネジ 1系統
映像フォーマット	HD: 1080i/59.94、1080i/50 SD: 525i/59.94、625i/50
動作温度	0～40°C
動作湿度	20～80%RH(但し、結露なきこと)
消費電力	6VA (5V,1.2A)

性能

CI-70V

入力特性

・ LINE IN

分解能	10bit
サンプリング周波数	HD: 74.18MHz、SD: 13.5MHz
イコライザー特性	HD: 100m/5CFB、SD: 300m/5CFB
反射減衰量	HD: 5 MHz～742.5 MHz、15 dB 以上 HD: 742.5 MHz～1.485 GHz、10 dB 以上 SD: 5 MHz～270MHz、15 dB 以上

出力特性

・ LINE OUT 1、2

分解能	10bit (タイトル素材は 8bit)
サンプリング周波数	HD: 74.18MHz、SD: 13.5MHz
信号振幅	0.8Vp-p±10%/75Ω
反射減衰量	HD: 5 MHz～742.5 MHz、15 dB 以上 HD: 742.5 MHz～1.485 GHz、10 dB 以上 SD: 5 MHz～270MHz、15 dB 以上
立ち上がり/立ち下がり時間	HD: 270ps 以下(20%～80%間) SD: 0.4ns～1.5ns(20%～80%間)
オーバーシュート	10%以下
DCオフセット	0V±0.5V
ジッター特性	
アライメント	0.2UI
タイミング	HD: 1.0UI、SD: 0.2UI
映像入出力最短遅延	HD: 約 1.0μs、SD: 約 3.0μs

REMOTE仕様(PARALLEL)

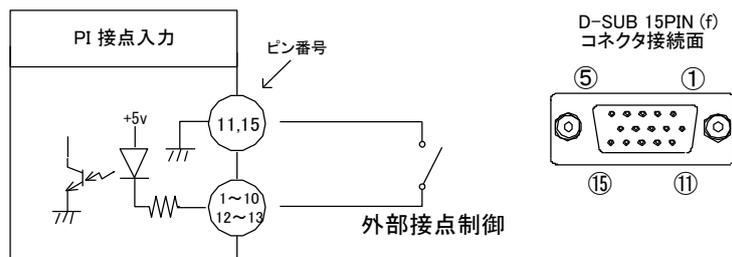
APCなど外部装置から表示画面の切り替え制御ができます。

DIPスイッチ(SW2)No.5がOFFでTYPE A、ONでTYPE Bの切り替え制御になります。

メニュー設定で残時間2が表示有効設定時は残時間表示時のピンアサインで動作します。

※1 100msの接点トリガーで制御します。後取り優先です。複数のトリガーが同時に発生した場合、若番を優先します。

※2 TTL信号で制御する際は、吸い込み電流が12mAまで耐えられるデバイスで駆動してください。



TYPE A

ピン番号	信号	機能
1	PI0	START/STOP
2	PI1	DISP OFF
3	PI2	CUE UP
4	PI3	EJECT
5	PI4	素材表示 OFF
6	PI5	残時間以外表示強制 OFF
7	PI6	残時間表示強制 OFF
8	PI7	未使用
9	PI8	未使用
10	PI9	未使用
11	GND	グラウンド
12	PI10	未使用
13	PI11	未使用
14	PI12	未使用
15	GND	グラウンド

TYPE B

ピン番号	信号	機能
1	PI0	START
2	PI1	STOP
3	PI2	CUE UP
4	PI3	EJECT
5	PI4	DISP OFF
6	PI5	残時間以外表示強制 OFF
7	PI6	残時間表示強制 OFF
8	PI7	未使用
9	PI8	未使用
10	PI9	未使用
11	GND	グラウンド
12	PI10	未使用
13	PI11	未使用
14	PI12	未使用
15	GND	グラウンド

残時間2表示時

ピン番号	信号	機能
1	PI0	残時間 1 START/STOP
2	PI1	残時間 2 START/STOP
3	PI2	CUE UP
4	PI3	EJECT
5	PI4	未使用
6	PI5	残時間以外表示強制 OFF
7	PI6	残時間表示強制 OFF
8	PI7	未使用
9	PI8	未使用
10	PI9	未使用
11	GND	グランド
12	PI10	未使用
13	PI11	未使用
14	PI12	未使用
15	GND	グランド

TYPE A

(1)START/STOP

カウントダウン、HIGH から LOW でカウント開始します。①

LOW から HIGH でカウント停止します。(STOP) ②

再STARTで現表示カウントからカウント開始します。

(2)DISP OFF

HIGH から LOW で全ての表示をOFFします ①

LOW から HIGH で表示します。 ②

(3)CUE UP

カウンタ初期化。

HIGH から LOW で CUEUP スタートします。(残時間表示OFF)①

LOW から HIGH で CUEUP エンドします。(残時間表示) ②

(4)EJECT

LOW から HIGH のエッジで全ての表示を OFF しカウントも停止します。②

(5)素材表示 OFF

HIGH から LOW で素材タイトル、コメント、マトリックスの表示をOFFします ①

LOW から HIGH で表示します。 ②

(6)残時間以外表示強制 OFF

LOW 時残時間以外の表示を強制的に OFF します。

(7)残時間表示強制 OFF

LOW 時残時間の表示を強制的に OFF します。

TYPE B**(1)START**

カウントダウン、HIGH から LOW でカウント開始します。①

再STARTで現表示カウントからカウント開始します。

100ms 以上保持してください。

(2)STOP

カウントダウン、HIGH から LOW でカウント停止します。①

100ms 以上持ってください。

START、STOP 同時押しで STOP 優先です。

(3)CUE UP

カウンタ初期化。メインメニューより ON/OFF 切り替え可能。

HIGH から LOW で CUEUP スタートします。(素材タイトル、コメント、マトリックス、残時間の再描画、表示)①

LOW から HIGH で CUEUP エンドします。 ②

(4)EJECT

LOW から HIGH のエッジで全ての表示を OFF しカウントも停止します。②

素材タイトル、コメント、マトリックス、残時間のプレーンをクリアします。表示制御は ON のままです。

(5)DISP OFF

HIGH から LOW で全ての表示をOFFします ①

LOW から HIGH で表示します。 ②

(6)残時間以外表示強制 OFF

LOW 時残時間以外の表示を強制的に OFF します。

(7)残時間表示強制 OFF

LOW 時残時間の表示を強制的に OFF します。

残時間 2 表示時**(1)残時間 1 START/STOP**

カウントダウン、HIGH から LOW でカウント開始します。①

LOW から HIGH でカウント停止します。(STOP) ②

再STARTで現表示カウントからカウント開始します。

(2)STOP

カウントダウン、HIGH から LOW でカウント開始します。①

LOW から HIGH でカウント停止します。(STOP) ②

再STARTで現表示カウントからカウント開始します。

(3)CUE UP

カウンタ初期化。

HIGH から LOW で CUEUP スタートします。(全画面再描画表示 ON)①

LOW から HIGH で CUEUP エンドします。 ②

(4)EJECT

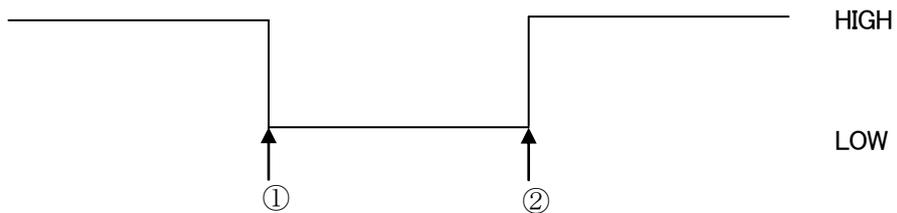
LOW から HIGH のエッジで全ての表示を OFF します。②

(5)残時間以外表示強制 OFF

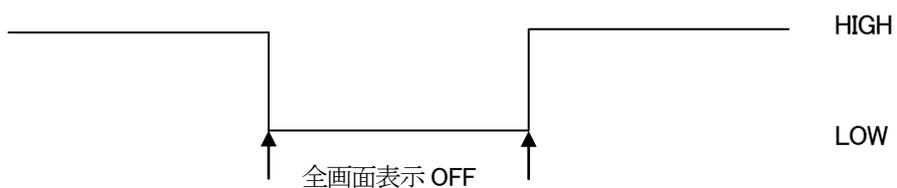
LOW 時残時間以外の表示を強制的に OFF します。

(6)残時間表示強制 OFF

LOW 時残時間の表示を強制的に OFF します。



例)全画面表示 OFF の接点信号



LOW レベル(接点クローズ)で表示が OFF になります。

コンテンツ表示例

残時間を 10:00 とした時、10:00～00:21 まで標準色でカウントダウンします。



00:20～00:00 まで 20 秒前で指定した色でカウントダウンします。



00:01 からは、経過後で指定した色でカウントアップします。

